

令和7年度 学校だより2月号

忠岡小学校



学校HPのQRコード

「なんで」を大事にする学校、「つながり」が深まる、広がる忠岡小に

2月になります。

令和8年が始まって、あっというまに1か月が過ぎた感じがします。本当に、毎年言いますが、1月は「いく」2月は「にげる」3月は「さる」と言って、年のはじめは、時間の経つのがとても「はやい」ように思います。

2月1日から、6年生が登校する日は、あと31日、1年～5年生でも、33日しかありません。この残り少ない日々を、進学・進級に向け、最後までよく頑張れたと言えるようになってほしいと思います。始業式にも話しましたが、いまままで頑張ってきたのですから、「竜頭蛇尾」（最初は勢いがあっても終わりはそれが衰えてしまうこと）・「しりすばみ」にならないでほしいと思います。

2月は、なわとび大会、オープンスクール（土曜参観）と2回、保護者の皆様にお越しいただく機会がありますのでよろしくお願いします。

子どもたちは、なわとび大会に向け、今より上の級に近づけるよう、難度の高い技に挑戦しています。また、土曜参観でも、学年のまとめ、これまでの学習の成果を見せられるような内容を考えてくれていると思います。是非、たくさんの方にお越しいただければと思っています。

どんな生き方をしますか？③

12・1月号で、本当の「やさしい生き方」をしませんか？という話を書きました。今回は、「前向きな生き方」ということについて、考えてみたいと思います。

私は、「こう生きたい」という色々な本を読んだり、話を聞いたりしましたが、結局、どの人の話も『前向きに生きる』ことが大切で、それが人生を豊かにするということになるんだ』と言ってると思っています。

ただ、どうすれば前向きな気持ちになれるか、前向きに行動ができるかは難しいことだと思います。

前向きな気持ちになるためにヒントとして、よく言われるのが、自分の良いところ、良くないところも含め、これが自分だということを、まず、認めることだと言われます。その上で、どちらかという、自分の良さから伸ばしていくことから始めるといいようです。（もちろん、良くない所をなおしていくことも大切です。）

また、不安はありますが、あれこれ迷って何もしないことが一番良くないことだと言われます。何に対しても、あきらめることは、前向きに生きることと反対の生き方です。できることを見つけて、少しずつでもいいから積み上げていく・続けていくことがいいですね。

「前向きに生きる」ことに関わる言葉として、

- ・下を向いていたら虹を見つけることはできない（チャップリン）
- ・ケセラセラ（＝なんとかなるさ）
- ・レジリエンス（＝しなやか、折れない、回復できる）
- ・止まらなければ、どんなにゆっくり歩いてもいい（孔子）
- ・あきらめたら、そこで試合終了（漫画「スラムダンク」より）

校長 小山 昌二

3月の主な予定

18日（水）卒業式

24日（火）修了式



家庭数配布

SC＝スクールカウンセラー来校日

日	曜	2月の行事予定
1	日	
2	月	避難訓練（不審者）
3	火	そうじなし
4	水	委員会10
5	木	なわとび大会（1～3限）
6	金	6年 社会見学（キッザニア） 入学説明会9：30～
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	そうじなし
11	水	建国記念の日
12	木	3年 社会見学（大阪くらしの今昔館）
13	金	
14	土	土曜参観・オープンスクール 道徳セミナー
15	日	
16	月	参観代休
17	火	朝礼 そうじなし
18	水	クラブ10
19	木	6年 社会見学（愛彩ランド） そうじなし 集団下校
20	金	6年 社会見学（愛彩ランド） そうじなし
21	土	
22	日	
23	月	天皇誕生日
24	火	1・2年 かりっく保育園との交流
25	水	1・2年 ヒープル1 忠岡チャイルドスクールとの交流
26	木	
27	金	6年 忠中ガイダンス
28	土	
3/1	日	
/2	月	
/3	火	